

\* 赤字の都市は、「フランスの旅 フォトコンクール 2014」キャンペーン参加地方および都市

## 文化施設 2014 年オープン情報

### 新規オープン

- ◇ **La Route des Origines - Chantier de fouilles paléontologiques à Montréal-du-Gers** 起源街道〜モンレアル・デュ・ジュールの古生物発掘地 / **Montréal-du-Gers** **モンレアル・デュ・ジュール**(ミディ・ピレネー地方)  
2013 年 7 月  
[www.museum.toulouse.fr](http://www.museum.toulouse.fr)  
1987 年に偶然 1700 万年前の化石が発見された発掘場で、フランスではここ 100 年で最大規模を誇り、ヨーロッパでも最も重要な発掘場のひとつに挙げられる。およそ 90 種類の脊椎動物が発見されており、そのうち 50 種類が哺乳類、爬虫類、両棲動物、鳥類であった。2013 年 7 月から一般公開されている。起源街道にはモンレアル・デュ・ジュールを含む 6ヶ所のスポットがあり、街道を行くことにより、生命の起源、宇宙の起源、人類の起源、ピレネーの起源など、あらゆる起源に触れることができる。
- ◇ **La Poterie Madoura** マドウラ陶器工房 / **Vallauris Golfe Juan** ヴァロリス・ゴルフ・ジュアン(コート・ダジュール地方)  
2013 年 7 月  
[www.vallauris.fr](http://www.vallauris.fr)  
1946 年よりピカソが陶器の制作に使っていた工房が 2013 年 7 月より一般公開されている。ピカソに続き、シャガールやマティスなど多くの著名な芸術家が作品を制作した由緒ある工房である。ヴァロリスには「戦争と平和」を展示するピカソ美術館、教会前にピカソの彫刻作品があるが、また1つ、ピカソ関連の見どころが増えたことになる。
- ◇ **Fondation Jérôme Seydoux – Pathé** ジェローム・セドゥー・パテ財団 / **Paris** **パリ**  
2014 年春  
[fondation-jeromeseydoux-pathe.com](http://fondation-jeromeseydoux-pathe.com)  
無声映画に特化した映画関連施設で、2つのフロアーにわたり、展示室、研究部門、映写ホールなどがある。
- ◇ **Fondation Vincent Van Gogh** アルル・ヴァンセント・ヴァン・ゴッホ財団 / **Arles** アルル(プロヴァンス地方)

2014年4月

[www.fondation-vincentvangogh-arles.org](http://www.fondation-vincentvangogh-arles.org)

15世紀建造の瀟洒な邸宅レオトー・ド・ドニヌ邸がアルル・ファン・ゴッホ財団美術館となり、オープンする。2つのフロアーにまたがる展示スペースは1000㎡あり、ゴッホの作品や、コンテンポラリー・アーティストらによる現代アートが展示される。最上階のテラスからはアルルの街を見下ろす素晴らしい眺めが得られる。

◇ **Musée Soulages** スラージュ美術館 / **Rodez ロデズ**(ミディ・ピレネー地方)

2014年5月

[www.musee-soulages.grand-rodez.com](http://www.musee-soulages.grand-rodez.com)

現代アートの巨匠ピエール・スラージュの生まれ故郷にスラージュ美術館がオープンする。初期の作品を含め500点以上もの作品が展示され、その合計評価額4000万ユーロ相当ともなる。

◇ **Musée Camille Claudel** カミーユ・クローデル美術館 / **Nogent-sur-Seine** ノジャン・シュル・セーヌ(シャンパーニュ・アルデンヌ地方)

2014年5月

<http://www.musee-nogent-sur-seine.fr>

19世紀末に活躍した女性彫刻家カミーユ・クローデルはノジャン・シュル・セーヌ出身。幼い頃から彫刻制作の才能を発揮した彼女が少女時代を過ごした家が改修され、クローデルの作品をまとめて見ることができ、世界で唯一の美術館となる。常設展示、特別展示のほか、ブティックや講座用スペース、オーディトリウムなど充実した設備を誇る。

◇ **Château de Nègrepelisse** ネーグレプリッス城 / **Nègrepelisse** ネーグレプリッス(ミディ・ピレネー地方)

2014年6月

[www.la-cuisine.fr](http://www.la-cuisine.fr)

ネーグレプリッスに残る13世紀建立の古城遺跡を市で改修し、アートおよびデザインのセンター「ラ・キュイジーヌ La Cuisine」を2014年6月にオープンさせる。ロデズのスラージュ美術館を手掛けたことでも知られるカタロニアの建築家集団RCRが起用され、古城の遺跡とコンテンポラリーな素材を多用した最先端の建築をうまく組み合わせた。この奇抜で革新的なセンターは、食欲に現代アートを追求し続ける場となる。「キュイジーヌ(キッチン)」という名称通り、食に関するあらゆる習慣を考察する。

◇ **Parc du Petit Prince** 星の王子様テーマパーク

Ungersheim (Alsace) ウンゲルスハイム(アルザス地方)

2014年夏

[www.parcdupetitprince.com](http://www.parcdupetitprince.com)

ミュルーズから15キロのウンゲルスハイムに、世界でも珍しい「飛ぶこと」をテーマにしたパークが登場

する。23ヘクタールのパーク内では、30のアトラクション、2つの係留された気球、定員60名から500名の映画館が3館、巨大な迷路2つができる。

◇ **Fondation Louis Vuitton** ルイ・ヴィトン財団美術館 / **Paris** パリ

2014年9月

[www.fondationlouisvuitton.fr](http://www.fondationlouisvuitton.fr)

ブローニュの森にできるフランク・ゲリー建築のコンテンポラリーアートの美術館。2014年春オープン。

◇ **Musée des confluences** コンフルエンス博物館 / **Lyon** リヨン(ローヌ・アルプ地方)

2014年12月

[www.museedesconfluences.fr](http://www.museedesconfluences.fr)

再開発が進んでいるソーヌ河とローヌ河が合流する地点(コンフルエンスの意)にできる科学と社会をテーマにした博物館。常設展示室4室と特別展示室4室からなり、遺伝子操作、生命の起源、生物多様性、地球温暖化、地政学、社会行動などさまざまなトピックスを扱う。

◇ **Parc Aéroscopia** アエロスコピア・パーク / **Blagnac** ブラニャック (ミディ・ピレネー地方)

2014年末

[www.aeroscopia-blagnac.fr](http://www.aeroscopia-blagnac.fr)

航空関連をテーマにしたパークが、航空産業が盛んなトゥールーズの郊外にオープンする。航空技術や知識、テクノロジーを広く一般に知らしめるパークで、航空史に残る「アイコン」とも言えるカラベル、コンコルド、スーパーグッピー、エアバス A300Bをはじめ、30機以上もの歴史的な航空機が展示される。企画展やフェスティバル、航空講座など各種イベントも開催される。

◇ **Philharmonie de Paris** フィルハーモニー・ド・パリ / **Paris** パリ

2015年初め

[www.philharmoniedeparis.com/en](http://www.philharmoniedeparis.com/en)

ラ・ヴィレット公園内にできる大規模音楽施設。2400名収容可能のコンサートホールをはじめ、リハーサルルーム、展示スペース、カフェ、レストラン、教育棟などが完備される。パリ管弦楽団の本拠地となり、大規模な交響楽団の公演がメインとなるが、ジャズやワールド・ミュージックなど他の音楽ジャンルも広く扱う。

◇ **Cité des civilisations du vin** ワイン文明博物館 / **Bordeaux** ボルドー (アキテーヌ地方)

2016年

[www.citedescivilisationsduvin.com](http://www.citedescivilisationsduvin.com)

ワインはフランスの文化と切っても切れない関係にあるが、ワインと人間が密接な関係にある国はフランスに留まらない。ワインは世界の多くの国で人間と関わり、風景を形作り、神話を作り、豊かな文化

を形成してきた。ワイン文明博物館は、そのような数千年におよぶワインに関する文明を広く世界の  
人々に知ってもらい、保護し、後世に伝承していくことを使命としている。

### 改修後のリニューアルオープン

- ◇ **Musée Renoir ルノワール美術館 / Cagnes-sur-Mer** カーニュ・シュル・メール(コート・ダジュール地方)

2013年7月

[www.cagnes-tourisme.com](http://www.cagnes-tourisme.com)

ルノワール美術館が18ヶ月の改修を経て、ルノワールが晩年の12年を過ごした当時の姿を取り戻し、2013年7月に再オープンした。新たに、家族が使用していたキッチンや庭続きの階の部屋などが見学可能となり、17点の彫刻作品や2点の油彩画が初めて一般に公開される。更に2014年春には、前年に市の所蔵品となった写真や手紙などの資料も公開される運びである。

- ◇ **Musée des beaux-arts de Dijon** デイジョン美術館 / **Dijon** デイジョン(ブルゴーニュ地方)

2013年9月に一部オープン

[mba.dijon.fr](http://mba.dijon.fr)

デイジョン美術館は2008年から19年にかけて段階的に工事が行われているが、2013年秋に工事の第一段階が終了、一般公開を開始した。美術館最大の見どころ「衛兵の間」を含む中世およびルネッサンス時代の作品展示室が拡大され、より快適な環境で作品を鑑賞することができるようになった。展示品も200点ほど増えている。工事終了時まで入場無料。

- ◇ **Palais Galliera** ガリエラ宮・パリ市モード博物館 / **Paris** パリ

2013年9月

[www.palaisgalliera.paris.fr](http://www.palaisgalliera.paris.fr)

モードと服飾史の博物館、パリ市モード博物館は大規模な改修工事のため長期間閉館していたが、2013年9月に工事を終了し、リニューアルオープンした。

- ◇ **Musée des beaux arts de Bordeaux** ボルドー美術館 / **Bordeaux** ボルドー (アキテーヌ地方)

2013年12月

[www.musba-bordeaux.fr](http://www.musba-bordeaux.fr)

4年の改修工事を終了し、アキテーヌ地方で最も充実した美術館であるボルドー美術館が2013年末に再オープンした。レイアウトやライティングも一新された中で世界に名だたる作品の数々が展示され、解説パネルや各種表示も英語とスペイン語が併記されている。常設展示は入場無料。



◇ **Fondation Vincent Van Gogh アルル・ヴィンセント・ヴァン・ゴッホ財団美術館 / Arles アルル**  
(プロヴァンス地方)

2014年4月

[www.fondation-vincentvangogh-arles.org](http://www.fondation-vincentvangogh-arles.org)

15世紀建造の瀟洒な邸宅レオトー・ド・ドニヌ邸がアルル・ファン・ゴッホ財団美術館となり、オープンする。2つのフロアーにまたがる展示スペースは1000㎡あり、ゴッホの作品や、コンテンポラリー・アーティストらによる現代アートが展示される。最上階のテラスからはアルルの街を見下ろす素晴らしい眺めが得られる。

◇ **Musée Picasso Paris ピカソ美術館 / Paris パリ**

2014年9月中旬

[www.museepicassoparis.fr](http://www.museepicassoparis.fr)

世界で最も充実したコレクションを所蔵するピカソ美術館。全面的な改修のため、ここ4年間閉鎖していたが、**2014年9月中旬**、展示スペースを3倍に拡充させ、再オープンする。